

# 仙台市各区のあゆみ [青葉区宮城総合支所]



■面積228km<sup>2</sup>  
■人1173,399人(平成30年10月1日現在推計人口)  
(32,200人/区制開始時推計人口)

## ● 青葉区宮城総合支所の所管区域

赤坂、愛子中央、愛子東、芋沢、大倉、落合、上愛子、岡見ヶ丘、熊ヶ根、栗生、郷六、作並、下愛子、高野原、中山台、中山台西、中山台成、錦ヶ丘、ニッカ、新川、南吉成、みやぎ台、向田、吉成、吉成台、臨濟院

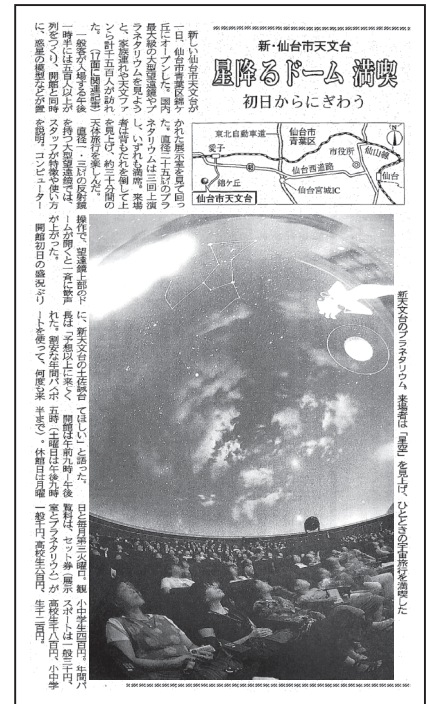
## ● 青葉区宮城総合支所のあゆみ

昭和62年 1987年 宮城町を仙台市に編入  
平成元年 1989年 仙台市の政令指定都市移行により、青葉区誕生  
旧宮城町地域(旧秋保町白沢地区を含む)は  
青葉区の一部となり、青葉区宮城総合支所が管轄  
平成3年 1991年 広瀬文化センター開館  
平成5年 1993年 愛子バイパス全線開通  
平成17年 2005年 陸前落合駅新駅舎完成橋上化  
平成18年 2006年 大倉ふるさとセンター開館  
平成20年 2008年 仙台市天文台が移転開館

## 愛子地区

平成元年 1989年撮影  
(「伸びゆく宮城」河北新報社より)

愛子地区は、東北自動車道「仙台宮城IC」から近く、国道48号やJR仙山線による仙台市中心部と山形方面を結ぶ中継地であり、仙台市西部の観光エリアへのアクセスが良いなど、広域的な交通利便性に恵まれた立地です。このため、JR愛子駅周辺や錦ヶ丘ニュータウンにおける住宅地の開発が進み、大きく発展してきました。



平成20年 2008.7  
仙台市天文台が移転開館



愛子バイパス開通工事 栗生付近 平成4年1992年頃